

再発 / 転移性乳がん (乳管がん)

転移性がんまたは進行がんとしても知られています

原発乳がんを患った後は、再発乳がんの兆候を示すこれらの**危険信号***に注意を払いましょう。
再発乳がんを発症する可能性のある部位は主に5カ所あります。



脳

頻繁な頭痛、吐き気 (朝一番)、目眩、視覚障害、発作、知的機能の低下、運動技能の障害、感情起伏、平衡感覚障害、疲労。家族や友人から、いつもの自分と違うと言われる場合があります。



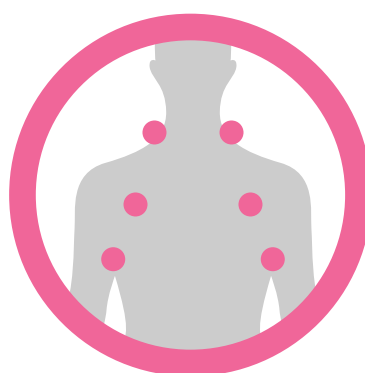
骨

骨の痛み。一般的に太腿骨、腕の骨、肋骨、背骨に現れます。鈍痛、あるいは鋭い電撃痛。明らかな原因やトラウマを伴わない骨の痛み。新たな痛み、いつもと違う痛み、悪化する痛みは報告してください。



肺

呼吸時に胸部および背部に起こる鋭い痛み、乾性咳嗽、疲労。血栓により息切れが生じる場合もあります。



リンパ節

胸、脇の下、首周辺の腫れまたはしこり、および圧迫感、乾咳。



肝臓

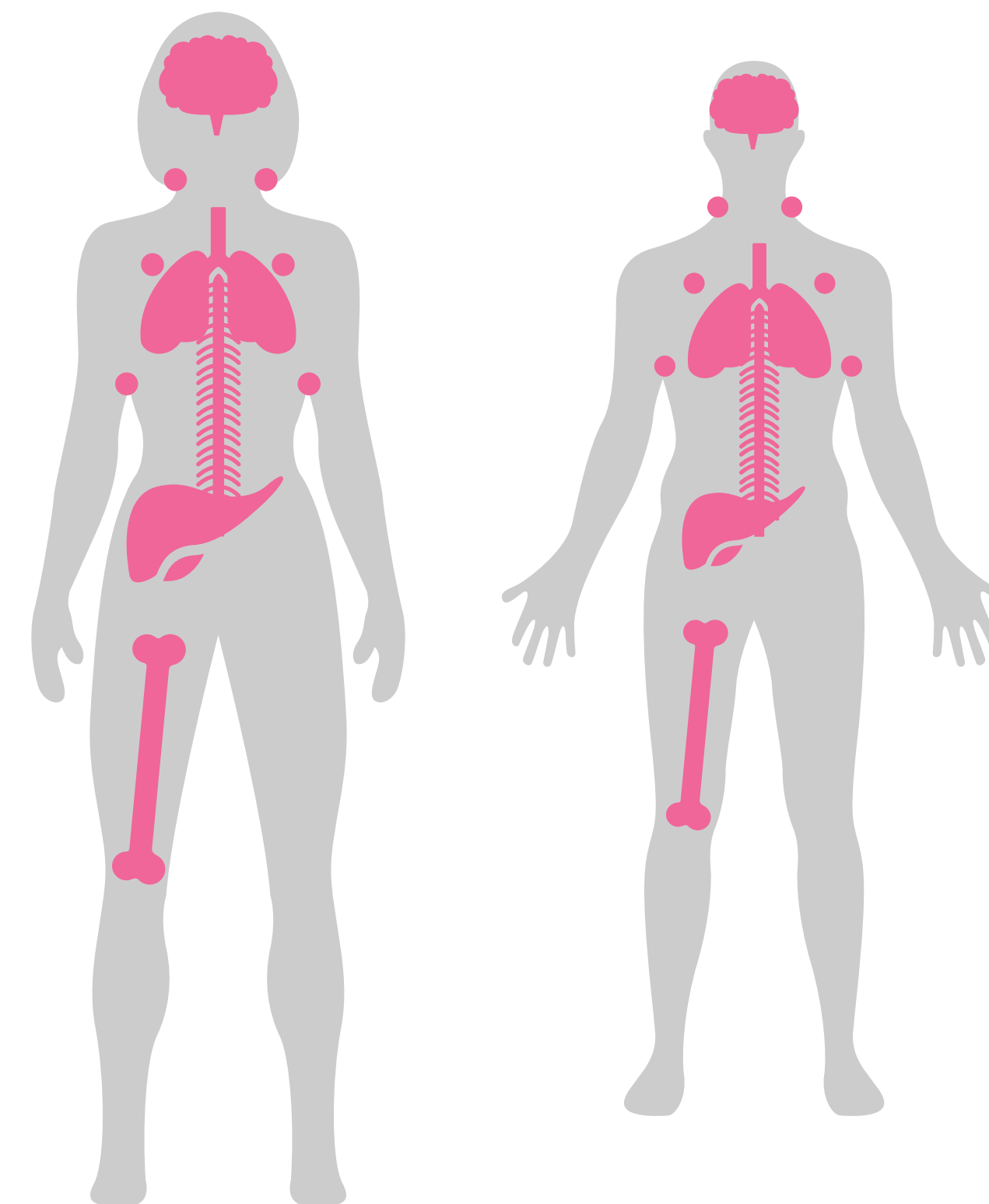
右側の肋骨付近の腫脹、食欲不振、体重減少、疲労、虚弱、痛み。



脊髄圧迫

稀ですが、乳がんでは**一般的**。緊急処置が必要です。

背中または首の真ん中か上部の痛みや圧痛、悪化するまたは持続する腰の深刻な痛み、咳、くしゃみ、力を入れた際に悪化する背中での痛み、夜中に悪化する背中での痛み、痺れ、だるさ、胸部または腹部の帯状の痛みまたは腕または脚の痛み、チクチクまたはビリビリする感覚など感覚の変化。**これらの症状がある場合は速やかに臨床チームに連絡を取ってください。** - 腕や脚の虚脱または使用困難、骨盤底筋周辺 (自転車のサドルに触れる部分) の痺れ、排便・排尿できない、排便・排尿のコントロールが難しい。



ウェブサイト: abcdiagnosis.co.uk

Twitter: @abcdiagnosis

Facebook: facebook.com/abcdiagnosis

***危険信号が3週間以上継続的に見られる場合は、医療チームに直ちに連絡を取ってください。**

abcd
After Breast Cancer Diagnosis